

ひだかしんきん 地区内経済概況



まごころ ふれ愛

日高信用金庫

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

***** 目 次 *****

業種別総括	29年12月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6~7
トピック	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

29年12月

〔漁業〕

- ・ 12月の総水揚げは、スケソウ漁が好調となり、漁獲量、漁獲金額ともに前年を上回った。漁獲量では、タラ・スケソウ漁が大幅に増加し、底曳き網漁、カレイ漁が大幅に減少した。漁獲金額では、タラ・スケソウ漁が大幅に増加し、カニ、カレイ、底曳き網漁が大幅に減少した。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 管内農産物の販売総額が過去最高を記録した。新冠町の「にいかっぷピーマン」7億3,873万円。新ひだか町静内のミニトマト「太陽の瞳」9億8,505万円。同三石の花弁「みついし花だより」7億977万円。浦河・様似町の「イチゴ(主にすずあかね)」4億1,000万円弱の見通し。
- ・ 中央競馬の第62回有馬記念をキタサンブラック(日高町ヤナガワ牧場生産)が制し、日高管内生産馬の中央競馬G I勝利数は昨年を二つ上回る計11勝となった。

〔建設業〕

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)の月中発注額は2,200万円で前年を1億100万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は5億7,000万円で前年を3億100万円下回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、2件で前年実績を1件下回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 日高中央漁協の「感謝セール」、浦河町の「地場産品直売フェア」、新ひだか町の「2017しずない海味の市」が開かれ、お歳暮や正月用にサケの山漬けや新巻、タコ、タラコ、ミカンなどを買い求める大勢の客で混雑した。記録的な不漁で高騰している秋サケは特価販売で飛ぶように売れた。
- ・ 日高振興局はアイヌ文化の魅力を発信しようと、博物館や伝統料理などを紹介するDVD製作に取り組んでいる。探検家の松浦武四郎が日高を歩いた旅がテーマ、管内7町で撮影をする。

〔観光・その他〕

- ・ 日高地域日台親善協会の会員7人が台湾の台北、台中両市を親善訪問した。一行は台中で開催している道主催の物産フェアで日高の観光資源をアピールした。訪問成果として、来春には同国旅行会社の日高地方への観光ツアーが実現する見通しとなった。
- ・ えりも町は、えりも町を広くPRしてもらおう「えりも観光大使」の第1号に北海道医療大薬学部の堀田清准教授(浦河町出身)を任命した。堀田准教授は植物を撮影しながら地元漁師らと親交を深め、平成12年から毎年写真展を開催し町の観光振興に寄与してきた。

〔雇用〕

- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は前年に比べ、浦河地区は前年を下回り、全道は前年を上回った。

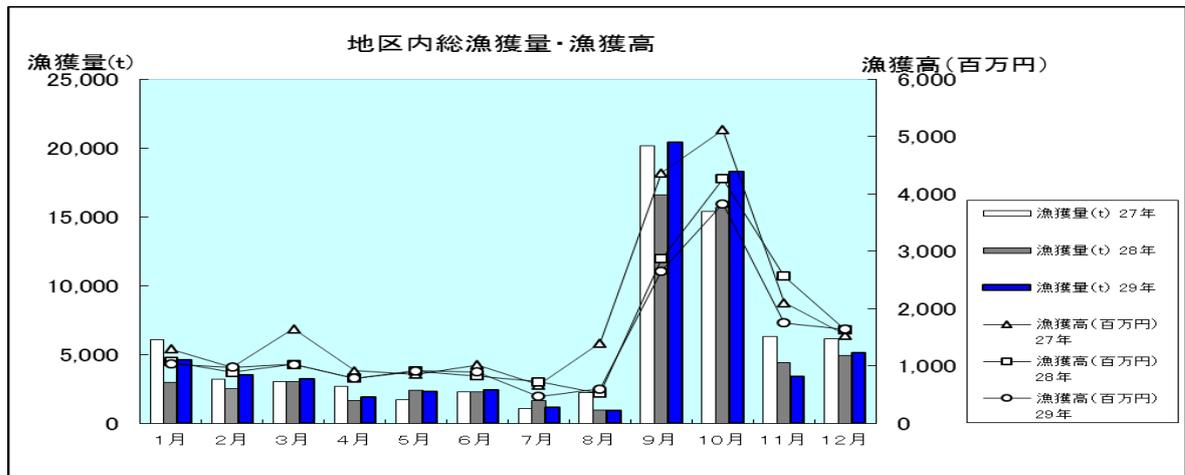
〔総括〕

- ・ 漁業は、タラ・スケソウ漁が好調となり漁獲量、漁獲額ともに前年を上回った。建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)は前年を3億100万円下回り、町発注工事は前年を1億100万円下回っている。国・道・町発注工事は前月比で減少している。漁業の水揚げは、スケソウの水揚げが大幅に増加し漁業関係にやや活気が見られている。管内小売業は、秋サケや、野菜が高騰したが、お歳暮や年末年始の準備等で活気が見られた。地区内景況は個人消費でやや上向き感を見せたものの、基幹産業である漁業の不振、特に秋サケ不漁の影響は大きく、地区内景況は上向きながらも、横ばいの状況が続いている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ漁等。〔沖合い漁業〕 カニ、底曳き、タラ・スケソウ漁等。

総漁獲量 5,148ト、金額16億3,700万円（前年同月比211ト増・1,200万円増）



カレイ漁	356 t	・ 259 百万円	（ 同	138 t 減	・ 72 百万円減
タコ漁	183 t	・ 111 百万円	（ 同	29 t 減	・ 19 百万円増
ツブ漁	133 t	・ 100 百万円	（ 同	27 t 減	・ 7 百万円増
底曳き網漁	1,223 t	・ 176 百万円	（ 同	357 t 減	・ 40 百万円減
ウニ漁	4 t	・ 8 百万円	（ 同	4 t 減	・ 13 百万円減
イカ漁	4 t	・ 3 百万円	（ 同	15 t 減	・ 18 百万円減
ホッキ漁	74 t	・ 25 百万円	（ 同	10 t 増	・ 増減なし
毛ガニ漁	36 t	・ 188 百万円	（ 同	23 t 減	・ 88 百万円減
ハタハタ漁	6 t	・ 3 百万円	（ 同	4 t 増	・ 2 百万円増
タラ・スケソウ漁	2,392 t	・ 411 百万円	（ 同	663 t 増	・ 118 百万円増
昆布	145 t	・ 215 百万円	（ 同	29 t 減	・ 8 百万円減
その他	592 t	・ 138 百万円	（ 同	156 t 増	・ 105 百万円増

- 12月の総水揚げは、漁獲量は前年を211ト上回り、漁獲金額も前年を1,200万円上回った。漁獲量は、底曳き網、カレイ漁が大幅に減少したが、タラ・スケソウ漁が好調となり大幅に増加した。漁獲金額は、底曳き網、カレイ、毛ガニ漁が減少したが、タラ・スケソウ漁が好調で大幅に増加している。日高振興局は、平成29年1月から12月までの管内主要魚種の年間生産高見込みを発表した。総漁獲量は前年比1.2%減の約3万2千トで、金額は同7.6%減の約143億円ほどになる見通し。生産高概況は各漁協から報告された1～11月の漁獲報告に、過去5カ年の12月の漁獲平均値を加え年間生産高を推計した。主力の秋サケが2年連続で記録的な不漁となり、平成になって初めて5千トを割り込んだ。コンブも数量で減少し金額は前年並み、イカの水揚げ金額は前年より8割以上減少し不振だった。サケ漁は、数量が約3,391ト（前年比42.2%減）、金額は約36億2,233万円（同14.8%減）、全道的な不漁で価格は前年以上に高騰したが、水揚げ減を補えなかった。不漁年に当たるコンブは、数量で約2,517ト（前年比7.2%減）、単価の回復で金額は約33億4,260万円（同2.7%増）。

（対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区）（「t」はトンを表しています）

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- 中央競馬の第62回有馬記念をキタサンブラック(日高町ヤナガワ牧場生産)が制し、日高管内生産馬の今年の中央競馬G I 勝利数は昨年を二つ上回る計11となった。各牧場が夜間放牧など生産馬の基礎体力向上に努め、好成績を生み出した格好となった。

〔農業〕

- みついし農協の2017年度の花弁販売総額が、10月末で7億977万円となり過去最高を更新した。
- 新冠町農協の「にいかっふピーマン」の販売総額が、7億3,873万円となり過去最高を記録した。
- しずない農協のミニトマト「太陽の瞳」の販売総額が、9億8,505万円となり過去最高を記録した。
- ひだか東農協の浦河、様似のイチゴ販売総額が、4億1,000万円弱と過去最高を更新する見通しになった。

〔畜産業〕

- 黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数184頭(前年219頭)金額1億9,987万円(同2億4,559万円)。価格は、子牛が70万円(前年86万円)、肥育牛は141万円(同129万円)。えりも地区は10ヶ月素牛が出荷頭数56頭(前年55頭)金額は4,309万円(同4,583万円)。価格は牡が80万円(同86万円)、牝は71万円(同79万円)。

〔花き栽培〕

- 12月の花き出荷実績は、222千本、金額2,895万円(前年140千本、1,811万円)。

建設業

〔公共工事〕

- 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額は、5億7,000万円(北海道建設業信用保証株)の保証請負金額。前年同月比3億100万円減少した。

〔町発注工事・建築確認申請〕

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	1	0	0	1	2	0	0	2	1
浦 河 町	2	0	0	2	6	0	0	6	0
様 似 町	0	0	0	0	0	0	0	0	1
えりも町	0	2	0	2	0	3	0	3	0
広 尾 町	0	0	1	1	0	0	11	11	0
計	3	2	1	6	8	3	11	22	2

- 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は、件数6件、金額2,200万円(前年21件、1億3,100万円)。工事発注状況を見ると、前年同月比件数で15件下回り、金額は1億900万円下回った。
- 月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は2件、前年を1件下回った。

木材・製材業

〔木材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が791ト(前年833ト)で前年比5.0%の減少。出荷金額は1,419万円(同1,487万円)で前年比4.6%減少。

〔製材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜類は、本州産主体で全体的に価格は高値で推移しており、道外産葉物野菜の高騰が目立った。果物ではみかんが高値となった。いずれも10月下旬の台風21号の被害や、長雨による日照不足で不作となったことが影響している。

〔小売業・飲食業〕

- ・浦河商工会議所青年部主催の第4回「浦河町レシート祭り」が総合文化会館で開かれ、家族連れを中心に大勢の町民が来場し、多彩なイベントと商品券など230本の豪華賞品が当たる抽選会で盛り上がった。町内のにぎわいづくりのイベントで、130店の祭り加盟店の500円以上のレシート3枚で1回の抽選が出来る。抽選会では加盟店や協賛事業所から提供された食事券や商品券、米券、干魚セット、灯油券などの景品を当てようと大勢が列をつくった。
- ・年の瀬を迎え、正月料理に欠かせない野菜や海産物の価格が高騰している。苫小牧市の調査によると、春菊やミツバ、イクラ、タコなどは前年同期の2～5割増し。ミツバ(100g)が57%増の351円、春菊(同)が24%増の161円と道外産の葉物野菜の高騰が目立つ。ミカン(10k)も16%増の5,280円。10月の台風や、長雨による日照不足で不作となったことが影響している。
- ・ホテルオークラ札幌は、広尾町の海産物を使った料理を特集する「ひろおサンタランドフェア」を開催した。同町で獲れる海産物を素材にしたメニューを提供し、町と食材のPRを目的にしている。レストラン「コンチネンタル」の「ひろおサンタランドランチ」をはじめ、中国料理の「桃花林」や和食「杉ノ目」でもシシャモやエゾバイツブなどを使ったメニューを提供した。

〔観光・その他〕

- ・新ひだか町静内で牧場見学の紹介やマナー啓発をしている二十間道路牧場案内所の今期(7月10日～10月31日)の利用件数は、前年比13.1%増の3,289件で、2年連続の増加となった。2015年香港カップを制したエイシンヒカリなど人気馬目当ての見学が多かった。
- ・浦河公共職業安定所は新冠～えりも5町の来春高卒予定者について、11月末現在の就職内定率をまとめた。紹介就職希望者100人の内定率は、前年同期より7.1ポイント高い92%で、道内20のハローワークの中で一番高い内定率になった。紹介就職希望者の約半数に当たる55人は管内就職を希望し、管内就職は50人(男女とも25人)が決定している。全体の求人数は332人で、前年同期の264人から25.8%増加。うち管内求人が250人(前年183人)を占め、管内企業・事業所の人手不足が表れている。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、0件(前年同月1件)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は18件(前年同月20件)、負債総額は301億4,000万円(同26億6,000万円)、倒産件数は前月比9件、前年比2件の減少となった。
(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は696件(前年同月710件)、負債総額は3,975億9,000万円(同1,716億6,000万円)。
倒産件数は前月比19件増加、前年比で14件減少した。

〔雇 用〕

- ・ 12月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.59倍で前年比0.10ポイント、前月比0.01ポイントそれぞれ減少した。有効求人数は1,050人で前年比7人減少し、前月比10人増加となった。有効求職者数は660人で前年比36人、前月比11人それぞれ増加となった。全道の月間有効求人倍率は1.18倍で前年比0.09ポイント増加し、前月比は同率となった。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 12/10 第10回 カペラステークス (GⅢ)
ディオスコリダー 号 (新ひだか町 前谷 武志 殿生産)
- 12/16 第3回 ターコイズステークス (GⅢ)
ミスパンテール 号 (日高町 三城牧場 殿生産)
- 12/17 第69回 朝日杯フューチュリティステークス (GⅠ)
ダノンプレミアム 号 (新ひだか町 ケイアイファーム 殿生産)
- 12/23 第140回 農林水産省賞典 中山大障害 (J・GⅠ)
オジュウチョウサン 号 (平取町 坂東牧場 殿生産)
- 12/24 第62回 有馬記念 (GⅠ)
キタサンブラック 号 (日高町 ヤナガワ牧場 殿生産)

平成29年管内主要魚種概算水揚げ約143億円

	数 量 (t)	前年比 (%)	金 額 (万円)	前年比 (%)
サケ	3,391	57.8	362,233	85.2
カレイ類	3,122	137.6	94,904	101.3
タラ	1,494	104.5	61,703	114.0
スケトウダラ	11,921	115.9	9,704	108.2
イカ類	349	24.7	17,706	18.4
タコ類	2,721	84.7	160,751	109.3
ナマコ	88	100.2	30,777	92.8
モガニ	96	74.1	39,160	95.1
ツブ類	2,560	111.2	135,676	96.1
コンブ	2,517	92.8	334,260	102.7

日高振興局発表の1月～12月の管内主要魚種の年間生産高見込みによると、秋サケの不漁で総漁獲は減少した。総漁獲量は前年比1.2%減の約3万2千トﾝで、金額は同7.6%減の143億円ほどになる見通し。生産高概況は各漁協から報告された1月～11月の漁獲報告に、過去5カ年の12月の漁獲平均値を加え年間生産高を推計した。主力の秋サケ漁が2年連続で記録的な不漁となり、平成になって初めて5千トﾝを割り込んだ。コンブも数量で減少し金額は前年並み、イカの水揚げ金額は前年より8割以上減少し不振だった。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成29年12月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,138	-129	-21	2,547	-34	-16
日 高 町	12,205	-207	-9	6,260	-49	-6
新 冠 町	5,570	-126	-11	2,726	-18	0
新ひだか町	23,005	-420	-31	11,741	-95	-2
浦 河 町	12,617	-188	-11	6,766	-1	-3
様 似 町	4,420	-115	-7	2,224	-14	0
え り も 町	4,853	-79	0	2,153	-14	1
日高地区合計	67,808	-1,264	-90	34,417	-225	-26
広 尾 町	7,030	-148	-15	3,417	-38	-1
大 樹 町	5,650	-85	-7	2,696	20	-4
日高・十勝地区合計	80,488	-1,497	-112	40,530	-243	-31
札 幌 市	1,963,626	4,854	56	944,184	10,736	0
江 別 市	118,999	-183	-74	56,564	503	-23
石 狩 市	58,502	-688	-3	27,405	225	2
北 広 島 市	58,828	-305	16	27,298	203	25
恵 庭 市	69,521	294	7	32,818	514	7
千 歳 市	96,807	423	8	48,602	708	-21
石狩地区合計	2,366,283	4,395	10	1,136,871	12,889	-10
苫 小 牧 市	172,373	-762	-16	87,716	382	-31
厚 真 町	4,661	-13	1	2,157	14	1
む か わ 町	8,378	-186	2	4,287	-31	2
胆振地区合計	185,412	-961	-13	94,160	365	-28
営業区域合計	2,632,183	1,937	-115	1,271,561	13,011	-69

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成29年12月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,050	86,028	-7	4,456	10	-4,892
月間有効求職者数	660	72,612	36	-2,028	11	-4,590
月間有効求人倍率	1.59	1.18	-0.10	0.09	-0.01	0.00

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成29年12月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	6	-15	-3
(新ひだか町～広尾町)	29/4～29/12 累計	278	-90	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成29年12月)

(単位：件、千万円)

	件数	金額	前同比(件数)	前同比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-1	-32		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	18	3,014	-2	2,748		
全 国	696	39,759	-14	22,593		

(資料出所：東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成29年12月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
136,260	3.21	1.65	51,900	-2.00	2.45

(資料出所：浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	29年12月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	221	4.25	-15.00
交換金額	289	-19.50	-8.25
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

12月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	-0.6	56.5	92.0	-0.8	111.9	80.6	
広 尾	-1.7	93.0	157.3	-0.4	63.4	186.4	

(資料出所：国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成29年12月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	94,043	-0.6	44,683	-1.3	138,726	-0.8
新ひだか町三石	16,320	-0.3	9,557	-5.4	25,877	-2.2
浦 河 町	58,015	-2.4	26,180	-5.4	84,195	-3.4
様 似 町	23,116	-3.8	12,202	1.9	35,318	-1.9
え り も 町	24,051	-3.2	10,877	1.9	34,928	-1.7
広 尾 町	34,713	1.4	15,493	-1.0	50,206	0.7

* 広尾町は29年11月分

(資料出所：各町)

トピック

日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。

今回は、水産関係者による取り組みについて紹介します。

～日高管内の水産物をPR～

日高の水産物の更なる普及を目指して、漁業者などが自ら実施している販売活動の一部を紹介いたします

●日高産水産物直売会 ～日高の浜からとどけ隊～ (主催：日高管内漁業士会)

5月27日、札幌市内の北海道農業近代技術研究センターにおいて、日高産水産物の販売活動を行いました。

日高の代表的な水産物であるコンブを始め、秋鮭・タコ・ツブ・マツカワの活魚などたくさんの水産物や、漁師ならではの漁具の展示を用意いたしました。

販売会は昨年に引き続き2回目となりましたが、今年はいいにくの雨により客足は昨年に比べて少なかったものの、販売会開始早々、今年の開催を楽しみにしていたお客様が多数訪れ、なかでもタコ足はすぐに売り切れるほど好評でした。



●浜のかあさん食べもの市

(主催：日高振興局産業振興部水産課・日高地区漁協女性部連絡協議会)

11月9日、日高振興局1階ロビーにおいて、浜のかあさんが地元の水産物で作った商品の販売活動を行い、コンブや秋鮭のほか、見た目の悪さや扱いにくさから敬遠され、あまり市場に流通しない「食材」の有効利用を図るため、オニカジカやモツブなどを使用した製品も販売されました。

今年で5回目となり、当日は多くのお客様が訪れ、浜の母さんの元気の良さが人気を呼び、用意した商品が完売するほど盛況でした。



◎『今日はお魚!』消費拡大PR

消費者の魚離れが進行していることから、北海道では、『今日はお魚!』のキャッチフレーズのもと、テレビ・雑誌での魚の食べ方の紹介など、水産物の消費拡大の取組を推進しております。



～問い合わせ先～ 日高振興局産業振興部水産課 (TEL:0146-22-9321 / FAX:0146-22-7563)

インフォメーション

※ 「東日本大震災」の義援金の取扱が延長されました！

- ◎ 取扱期間 : 平成30年3月30日(金)まで
- ◎ 寄付先 : 日本赤十字社を通じて被災者の方々に配分されます。
- ◎ 手数料 : 無料
- ◎ 受取書 : 受取書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。

※ ひだかしんきん「住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

固定金利特約期間	基準金利	優遇金利	当金庫とお取引のある建設業者のご利用または不動産業者からご紹介の場合、左記の優遇金利より▲年0.10%
特約期間 3年	年3.10%	年0.70%	
特約期間 5年	年3.60%	年0.90%	
特約期間 10年	年4.40%	年1.20%	

- ※ 上記お取引金利には、団体信用生命保険(一般・3大疾病保障付)の保険料が含まれています。
- ※ 固定金利特約期間終了後も基準金利より年▲1.50%、ただし変動金利を選択された場合は適用されません。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「無担保住宅ローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

無担保住宅ローン受付金利のご案内(基準金利は平成29年4月3日現在)

商品名	基準金利(変動金利)	引下げ金利	優遇金利(保証料込)
無担保住宅ローン(団体信用生命保険付)	3.68%	▲1.55%	2.13%
無担保住宅ローン(団体信用生命保険無)	3.28%	▲1.55%	1.73%

- ※ 保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料は上記のお取引金利に含まれています。
- ※ 団体信用生命保険付のお取引金利には、保険料が含まれています。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきん「リフォームローン」キャンペーン中！

●取扱期間 平成29年4月3日(月)～平成30年3月30日(金)

変動金利型 基準金利3.80%(基準金利は平成29年4月3日現在)→優遇金利2.00%

優遇条件に該当で基準金利より年1.80%優遇

- ※ 別途、保証会社(一般社団法人しんきん保証基金)へお支払する保証料が必要となります。
- ◎ 優遇金利の適用条件や商品内容については、お近くの当金庫窓口へお気軽にご相談ください。

※ ひだかしんきんフリーローン「アクア」新登場！

●取扱開始 平成29年2月1日(水)

お使いみち	自由(但し、事業性資金を除く)
ご融資金額	10万円以上800万円以内 ※専業主婦の方は50万円以内
ご融資期間	6ヵ月以上10年以内(1ヵ月単位)
ご融資利率	年3.5%、年5.5%、年7.5%、年9.5%、年11.5%、年13.5%のいずれか
連帯保証人	原則不要です ※オリックス・クレジットの保証が受けられる方

- ※ 詳しくは、窓口または担当の営業係りにおたずねください。
- ※ 審査の結果、ご希望に添えないこともございます。予めご了承ください。
- ※ パソコン・スマートフォンからも24時間受け付けております。

※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本 店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺 町 支 店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静 内 支 店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三 石 支 店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様 似 支 店	〒058-0014 様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広 尾 支 店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札 幌 支 店	〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 三井生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45~18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」のATMが設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00~17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00~17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00~16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00~18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00~19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00~19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>